

事業実績書

事業名	戸田と世界の暮らしが交差する場所～文化継承と情報発信の場を創る	
場所	沼津市戸田566-1	
期間	2022年12月1日～2023年3月31日	
	日程	実施項目・作業項目
事業内容		<p>※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など)</p> <p>●改修工事</p> <p>2022年12月上旬～3月下旬 DIYで厨房改修</p> <p>2022年12月上旬～18日 屋根修理</p> <p>2022年12月中旬～2023年2月1日 外壁・厨房内塗装</p> <p>2023年3月9日～31日 ハットリホーム厨房改修</p> <p>●施設利用実績</p> <p>2023年3月24日 戸田大浦地区会合の会場として当施設を利用 自治会委員など15名近くが参加</p>
	事業効果	<p>※ 事業計画書において設定した、成果指標に対する実績値を、具体的な数値を用いて記載してください。</p> <p>●改修工事の結果、厨房スペースが1.5倍くらいになった上に料理教室などイベントを開くためのワークショップスペース約9㎡を作ることができた。また厨房の仕切り壁を縮小させたことで、ワークショップスペースから厨房を見通すことができるようになり、厨房内の調理の様子を見ながらワークショップスペースの参加者が調理をできるようになった。</p> <p>●改修工事の結果、雨漏りを修復できたため、2階スペースを戸田大浦地区の会合会場として利用してもらうことができた。出席者からは、戸田の市民センターは17時まで、飲食店は16時くらいまでで閉まってしまうため、18時から十数人が集まり落ち着いて話し合いをできる場所がなく困っていたところ、この施設を利用することができて非常に助かり、今後も利用させて欲しいとの声をいただいた。</p>
自己評価		<p>※ 上記事業効果を踏まえて、事業の自己評価をしてください。</p> <p>厨房スペースを改修したことで、ワークショップのスペースだけではなく、ワークショップに必要な備品等を収納しておくスペースも作ることができ非常に良かった。また、広々として清潔感があるスペースになったことで、来訪者の評判がとても良く、今後に期待してもらえたことは非常に良かった。さらに、この建物全体を共有施設とし、地元の人に利用してもらうことは当初の計画のひとつであったため、実際に会合で利用してもらい、利便性を知ってもらえたことは、今後につながる良い機会であった。</p>

今後の活動予定	<p>※ ファンドを利用予定・自己資金で活動・事業の見直し等、今後の展開について記載してください。</p> <p>今後の活動内容は大きく分けてふたつ。ひとつは料理教室など厨房周りでのイベント開催、もうひとつは施設全体の利用。</p> <p>厨房周りのイベントとしては、5月から6月にかけて、地元農家さんとタイアップして梅の収穫体験と梅ジュース作りなどを企画。7月以降は戸田在住の中国人に講師となってもらい中国料理教室を開催。イベントの告知・集客は、SNS、地元新聞、市の広報誌などを活用する。</p> <p>施設利用については、現在営業している飲食店だけではなく建物全体の利用も可能であることをアピール。写真展などを企画して多くの人に施設を見てもらう機会を作り認知度を上げる。また、利用者からの相談を幅広く受け付け、より有効的な活用法を探り、戸田内外の人に気軽に使ってもらえる施設とする。</p>
---------	--